



NPO法人石狩国際交流協会



特定非営利活動法人
石狩国際交流協会
会長 佐藤 真彰

ご挨拶

会員の皆さまには、当協会の活動にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

当協会は、石狩市と姉妹都市提携を結ぶカナダBC州のキャンベルリバー市、ロシア極東のワニノ市、中国四川省の彭州市との交流事業を担う他、石狩市内に居住する外国人の方々が快適に暮らし、安心して生活や仕事に取り組めるよう公私両面にわたり支援する事業を行っております。

昨年は、多くのボランティアの方々のご協力を得まして、石狩市に居住し働く外国人を対象に「さくらんぼ狩り、パークゴルフ大会、浴衣de出かけよう、羽子板づくり教室」などの事業を開催し、参加した外国人の方々から、大変好評をいただくことが出来ました。

また、定期的で開催した日本語サロンも、多くの外国人が日本語を習得できる機会として大変好評を得ました。これも多くのボランティアスタッフの活躍の賜物であります。

国際交流は言語・風習や生活習慣が異なる国の人々との交流であり、各国の人々の考え方や生活習慣を理解した上で取り組まなければ、誤解を生みやすいものであります。

石狩市だけでなく、近隣市町村に居住し働く外国人の方々の支援のよりどころとなり、多くの外国の方との交流を希望する市民の皆様との懸け橋として、市民の皆様にご利用いただければと希望しております。

今後も新たな取り組みにチャレンジしていきたいと考えておりますので、会員の皆様には当協会の趣旨をさらにご理解いただき、一歩進んでお知り合いの方を新会員としてお誘いいただけましたら幸いです。

本年が会員の皆様にとって良い年となることをご祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



令和6年度 いしかりにほんごサロン「はーとふる」

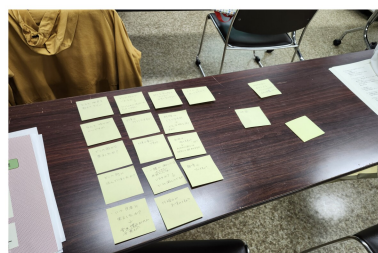
多くの市民サポーターのお陰で、開設2年目となる「いしかりにほんごサロンはーとふる」を無事に終える事ができました。

今年度も5月に日本語サポーター養成講座を実施したところ47人もの申し込みがあり、最終的に全3回の講座を休まずに受講した24人がサポーターとなりました。初年度に登録したサポーターと合わせると50人となります。日本語学習や外国人支援に関心の高い市民が多いことに大変感謝しております。

令和6年12月末現在、895人の外国人が市内に居住しており、今後ますます日本語学習支援へのニーズが高まっていくことが予想されます。多文化共生社会への第一歩とも言える「いしかりにほんごサロンはーとふる」へ引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。(次ページに続く)



養成講座の様子。一般社団法人北海道日本語センターの方を講師に招きました。



養成講座グループワークの様子。実際のサロンで想定される質問をテーマごとに書き出してみました。



いしかりにほんごサロン「はーとふる」

	テーマ/ゲーム
前半	① 私の好きな・苦手な〇〇/じゃんけん
	② ゴミの出し方・分別/かるた
	③ 行きたい場所(バスの乗り方)/伝言ゲーム
	④ 郵便(送り状)/昔あそび
	⑤ 病院(問診票)/アナグラム
	⑥ 自分の国の料理/ゲームなし(料理の発表)
後半	⑦ 自己紹介・日本でやりたい事/お絵描きですよ!
	⑧ 防災(備え)/しりとり
	⑨ 祝日・年中行事/インドネシアの遊び
	⑩ 生活map/歌をうたおう(^~^)
	⑪ 冬の暮らし/インドネシアのじゃんけん
	⑫ 自分の国のおすすめ/ゲームなし(おすすめの発表)

今年度のサロンは、5月から11月まで、全12回行いました。テーマとゲームは、事前に打合せ会議を行った際にサポーターの皆さんが一生懸命考えてくださり、それに沿って進めました。

ゲームがない日には、外国人学習者に発表してもらう時間を設けました。「発表する」という目的があることで、集中して練習できました。絵や文字を書いて、自分の国の「料理」や「おすすめ」を発表し、回を重ねるごとに、日本語が上手になっていくのが分かりました。

サロンを通じて、サポーターと外国人学習者との交流だけではなく、サポーター同士あるいは外国人学習者同士の交流が生まれたのが、成果の一つとして挙げられます。引き続き、次年度に向けての詳細を市と協議して参ります。

写真で振り返る
令和6年度の活動



【外国人学習者から】

- ・とても楽しかったです!
- ・日本人と話しができて良かった。

【日本語サポーターから】

- ・普通に生活していると出会えなかった人と出会うことができ、外国のことを知ることができて学びになりました。
- ・毎回、新しい発見があり興味深く参加できた。



サロン①
会話の様子



サロン②
かるたで盛り上がりました!



サロン③
伝言ゲームのお題は何か?



サロン④
送り状の書き方を練習しました



サロン⑤
病院での会話をロールプレイ



サロン⑥
自国料理のポスター作り



サロン⑦
サロンでお絵描きですよ!



サロン⑧
災害に備えて何をを用意しますか?



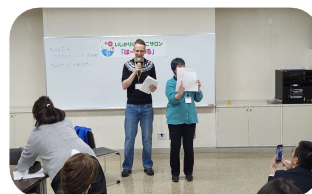
サロン⑨
この日はインドネシアの遊びを
教えてもらいました(^o^)



サロン⑩
ふりがな付きの歌詞カードを
見ながら、一緒に歌おう(^~^)



サロン⑪
除雪や防寒具、冬の遊びに
ついてなど話題が尽きません



サロン⑫
自国のおすすめを絵に描いて
発表している様子

令和6年度 在任外国人に対する日本文化体験事業

7/15(月・祝) パークゴルフ大会

- ◇ 参加者 ◇ 17人(幼児2人含む)
・インドネシア、中国、スペイン 3カ国
- ◇ 会 場 ◇ 東茨戸パークゴルフ場・茨戸ガーデン



目指せ！ホールインワン！



みんなでカンパニー！

昨年に引き続き、2回目の開催となった石狩国際交流協会のパークゴルフ大会。今年は3カ国の外国人の参加があり、29℃の炎天下の中、珍プレー好プレーが続出し、大いに盛り上がりました！

汗をかいた後の表彰式では、冷たいビールやオレンジジュースと美味しい焼肉、参加者全員が景品をゲットし大満足な一日を過ごしました。

来年も開催しますので、多くの方の参加をお待ちしております。



8/10(土) ゆかたde出かけようin石狩



- ◇ 参加者 ◇ 21人
・インドネシア、中国、ネパール、ベトナム、ミャンマー 5カ国
内 スタッフ(着付ボランティア4人含む)9人
- ◇ 行 程 ◇ 本町地区「楽山居」⇒石狩八幡神社⇒はまなすの丘公園(ビジターセンター)⇒帆船「日本丸」(石狩湾新港)⇒盆踊り会場(市役所)



屋台や盆踊りを満喫しました

本町地区弁天歴史公園内の「楽山居」にて、参加者全員が初の浴衣に着替え、写真撮影や石狩八幡神社を拝観しました。はまなすの丘公園や石狩湾新港に入港していた帆船「日本丸」を見学した後、盆踊り会場へ移動しました。屋台での食事を楽しみ、いざ盆踊りの輪の中に入ってみたいものの、踊り方が分からず「やぐら」の周りをグルグルと！すると、参加者の前に踊り方を教えてくれる方が登場、あっという間に全員が踊れるようになり、会場にアナウンスまでされてしまいました。来年は、是非とも仮装大会に参加して欲しいと主催者に誘われ、夏の長い一日が終わりました。

11/16(土) 羽子板づくり

- ◇ 参加者 ◇ 20人
・中国、カナダ、アイスランド、パキスタン 4カ国
- ◇ 会 場 ◇ 花川北コミュニティセンター 工芸室



黙々と作業を進めます



今回のワークショップは、日本のお正月飾り「羽子板づくり」に挑戦です。4カ国の外国人の参加があり、用意された様々な材料選びから、参加者はとても真剣そのもので、講師の説明が中々始まりません(笑)。

参加した老若男女が思い思いに、初めて作る羽子板づくりに没頭すること1時間、全員が見事に完成させて記念撮影となりました。

来年も趣向を変えて開催しますので、多くの方の参加をお待ちしております。



完成した羽子板と参加者たち



姉妹都市・中国四川省彭州市からの 青少年交流訪問団を受け入れました

～バドミントン交流の巻～

★滞在日程★ 2024/8/28～9/1(4泊5日間)



彭州市教育局副局長の謝毅氏を団長に、彭州市内にある小学校24校のうち3校から児童9人の団員と、彭州市隆豊小学校教頭の雷勤氏、彭州市外事サービスセンター主任兼通訳の張敏氏の大人3人の引率者、計12人が来石しました。

初日は、石狩ジュニアバドミントンクラブの部員達とバドミントン交流会を行いました。石狩市と彭州市の子ども達が組んでダブルスに挑戦したり、シングルスでの熱い戦いを繰り広げる場面もありました。初対面で言葉も通じない中、バドミントンを通じて、子ども達同士がすぐに仲良くなり打ち解けました。交流会後に、彭州市の児童達からクラブの部員達にパンダのぬいぐるみを贈呈しました。みんなニコニコで集合写真を撮影し、楽しいひと時を共に過ごしました。

翌日からは、施設見学や石狩市内の小中学校見学、石狩湾新港、石狩灯台散策をしました。詳細は次ページの訪問団滞在記をご覧ください。

今回、もう一つの重要な交流は、中華人民共和国駐札幌総領事館主催の「チャイナフェスティバル2024札幌」に出演することでした。団員達は、実に文武両道で川劇(中国四川省の伝統芸能)や古典舞踊と書道のコラボレーションのパフォーマンスを披露しました。小学生とは思えないくらいに堂々とステージで素晴らしいパフォーマンスを披露し、観客からたくさんの拍手喝采をいただきました。何よりも良い思い出、良いお土産が出来たのではないのでしょうか。

別れの前夜は送別会を行いました。彭州市とゆかりのある「石狩エンジェル・クレア少年少女合唱団」の団員達が合唱を披露し、サプライズで中国語の曲も歌い、彭州訪問団が嬉しさと驚きの微笑ましい表情を見せてくれました。みんなと一緒に歌って、会場が一体となり、素敵な時間を過ごしました。4泊5日間の短い滞在でしたが、彭州訪問団にとって一生の宝物になるでしょう。



彭州市教育局副局長の謝毅氏から

初めての石狩市訪問で、盛り沢山の交流プログラムをご用意いただき、彭州市の児童にとって大変素晴らしく貴重な体験をさせて頂いたことに心から感謝を申し上げます。

石狩市の小中学生たちも、ぜひ彭州市にお越しいただき、中国の学校教育や伝統文化、風習を感じていただけたら嬉しいです。

今後も、両市の青少年が盛んに友好交流することを期待しております。

写真で振り返る 訪問団滞在記

初日
8/28(水)



「ニイハオ(こんにちは)！」と元気に新千歳空港に到着した一行は、まず石狩市役所へ。加藤市長を表敬訪問した後、訪問のメインとなるバドミントン交流会が行われるB&G海洋センターへ移動しました。試合前の準備運動は欠かせません。シングルスやダブルスなど、石狩ジュニアバドミントンクラブの部員達と交流試合を楽しみ、互いに良い汗を流しました。

2日目
8/29(木)



この日は終日、札幌市青少年科学館へ行き、プラネタリウムも観覧してきました。スケルトン体験やスノードームシアターは団員達のお気に入りだったので、繰り返し何度も遊ぶ姿が印象的でした。夕食は活菜旬魚さんかいで食べ、ホテルへ戻ってからプールで元気に遊んだそうです。ホームシックになる暇がありません！

3日目
8/30(金)



午前中は石狩市立緑苑台小学校を訪問しました。児童達からけん玉やコマ、折り紙などを身振り手振りで教えてもらいました。盛り上がったのがドッチビー。汗だくになって体育館中を走り回りました。給食体験後は札幌市内にある白い恋人パークへ。工場見学を楽しみ、そして思い思いのお土産も買い、大満足した様子でした。夕食は酒庵升屋で石狩鍋をお腹いっぱい食べました。

4日目
8/31(土)



この日は、朝から札幌市北3条広場(通称アカプラ)へ。4人の団員達が「チャイナフェスティバル2024札幌」に出演しました！川劇のほか、古典舞踊と書道のコラボレーションによるパフォーマンスを披露してきました。完成した作品は「山川異域」と「風月同天」。「山や川、国は異なるうとも、風も月も同じ天の下でつながっている」という意味です。



夜は茨戸ガーデンで送別会を行いました。石狩エンジェル・クレア少年少女合唱団から訪問団に歌のプレゼント。透き通った綺麗な歌声が会場内を包み込みました。そして誰もが知っている「きらきら星」を参加者全員が中国語で大合唱し、心が一つになりました。訪問団からは川劇と古典舞踊を披露していただきました。

最終日
9/1(日)



「再見(ザイチェン)！」
「また会いましょう！」

～後日談～

「訪問団一行は、9/1の夜遅くに無事帰宅しました」と連絡が入ったのは翌朝のこと。実は、団員達は9/2(月)から新学期で、眠い目をこすりながらも元気に登校したそうです。

ワールドフェスティバル

海外と日本の文化が交じり合う、当協会のイベントの一つでもある「ワールドフェスティバル2024 in 石狩」を10/27(日)に石狩市花川北コミュニティセンターにて開催しました。カナダ、中国、ベトナム、インドネシア、韓国、オランダ、ギリシャ、アフリカの国々、JICA研修員など15カ国から50人の外国人を含む総勢200人に参加いただき、ブース出展やステージ出演を通じて本イベントを盛り上げていただきました。なお、一般来場者は約300人でした。

石狩市内で活動する、よみきかせ「子っ子の会」による「紙芝居」や「バリトン&ピアノ・ひろくる」による「オペラ」、キッズダンスなどが初参加で、外国人向けの「振袖着付け体験ブース」が5年ぶりに復活しました！そして今回、オランダブースや輪投げ、ヨーヨー体験も初登場しました。

来場者も参加者も、会場にいる一人一人が賑わい、国際交流の楽しさを感じてもらえたことと思います。今後、もっと良いもっと斬新なワールドフェスティバルが開催出来るよう、実行委員一同努力を重ねて参ります。本イベントに関わった、全ての方々に感謝を申し上げます。

次回は「ワールドフェスティバル2025 in 石狩」10/5(日)開催(予定)



石狩国際交流協会 佐藤真彰会長による開会挨拶



キッズダンス(上)&ひろくる(右)のステージ



オランダブース



よみきかせ子っ子の会



HOKKAIDOしっぽの会



ななや



(左)振袖着付け体験
バルーン戦隊ゴムレンジャー(右)

5年振いです！
お帰いなさ~い！



2024 in 石狩 開催しました

【来場者の声】 ※一部抜粋

- みんな楽しそうで、見ているこちらも楽しくなりました。
- 色々な国の方と交流できて楽しかったです。
- 参加国が増えると良いですね。
- 今年は会場内で飲食が出来て良かったです。
- 続いていくことを願います。

【関係者の声】 ※一部抜粋

- 過去にお客として2回来場し、今回初めてのボランティアでの参加でした。色々な方と交流できて楽しかったです。
- できるだけ毎年、新規を優先してステージやブースを組んでいただけると、新鮮味があって行く価値があると思います。
- 今年も楽しい時間を過ごさせていただいたことに感謝します。ただ、1人でブースをみていたので、他のブースの人との交流がなかなかできず残念でした。次回は家族に店番をさせて、他のブースにも顔を出そうと思います！
- 次回も楽しみにしています。ありがとうございました。



カナダブース。カナダクイズやスイーツ(ナナイモバー)の試食がありました。



中国ブース。中国語クイズや昔あそびのジェンズ(羽蹴り)で多くの来場者が楽しんでいました。



アフリカブース。赤ちゃんや子ども達も参加し、ブース内を和ませてくれました。



インドネシアブース。伝統楽器アングルの演奏体験や試食がありました。



ギリシャブース。今回2度目の参加で、ギリシャ文字やチェスの紹介をしていました。



JICAブース。民族衣装の試着体験ができ、ブース内はとても賑わっていました。



ベトナムのステージでは歌を披露していただきました。民族衣装のアオザイも華やかで素敵でした！



アイス取りゲーム(子どもの部)では沢山の子も達が参加し、会場を盛り上げてくれました。



北海道中国武術倶楽部による武術演武。龍舞のフィナーレと演者の皆さん。



子ども達による書道パフォーマンス。曲に合わせて、素晴らしい作品を披露してくれました！



石狩流星海によるよさこい演舞。観覧席は「間近で観よう！」と多くの人々でほぼ満席でした。



ワールドフェスティバル実行委員会 佐藤聡美委員長による閉会挨拶。

姉妹都市って いいね!

カナダ・キャンベルリバー市との交流



【2024年9月25～30日】

姉妹都市提携40周年を記念し、カーミット・ダール市長をはじめとする訪問団12人が石狩市を訪れました。一行は市内施設や石狩湾新港内企業を視察し、石狩さけまつりにも参加しました。キャンベルリバー市では、市民が先住民と共に暮らしている(共生社会)ことからアイヌ文化への関心が高く、白老町にあるウポポイも訪問しました。

2023年に石狩市から行政関係者等が訪問した際、ダール市長のみが姉妹都市提携覚書に署名しましたが、今回、加藤市長も調印式で署名し、今後も交流を継続することを誓い合いました。



9/28 石狩さけまつり



9/29 歓迎祝賀会



【2024年12月】

コロナ禍で途絶えた交流事業の再開を願い、キャンベルリバー市の有志「Campbell River Friends of Ishikari」の皆さんが、キャンベルリバー博物館で開催するクリスマスツリー展示イベントに参加しました。博物館では5メートル近くある1番大きな木に、メンバーが折った千羽鶴や願いを飾り付けるとともに、両市の交流の歴史などを訪れた方々に紹介しました。

メンバーの皆さんは、青少年交流の再開を願うとともに、かつて現地で行っていたカナダデーでの神輿や鯉のぼりパレードも再開し、市民レベルの交流が広がることを目指して活動しています。

※12/24付け北海道新聞の石狩・当別版にも掲載されました。



Campbell River Friends of Ishikariのメンバーが、ひとつひとつ想いを込めて折った千羽鶴と完成したクリスマスツリー

会員募集

石狩国際交流協会の会員になって、国際交流の輪に参加してみませんか？

■年会費

個人 2,000円
個人事業主 5,000円
法人 20,000円

■お申込み

石狩国際交流協会事務局まで

会費納入のお願い

日頃より、当協会の活動に対し、多大なご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。皆様にお納めいただいている会費は、当協会の活動を支える主要な収入源のひとつです。協会事業を円滑に推進するため、会費納入をお願い申し上げます。

◆発行・編集

特定非営利活動法人石狩国際交流協会 事務局

◆〒061-3217

石狩市花川北7条2丁目11
TEL：(0133) 62-9200
FAX：(0133) 62-9201
E-mail：iia@dream.ocn.ne.jp



公式サイト

石狩手稲通




★ 旧市長公宅です！



👉 Google mapはこちらから

I.I.A.

Ishikari International Association

石狩国際交流協会 検索 

公式サイト <http://www.npoiaa.jp/>



<http://www.facebook.com/NPOIIA>